

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公表番号】特表2008-502939(P2008-502939A)

【公表日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2007-516465(P2007-516465)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/00 3 5 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月28日(2008.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子装置用の取付け装置において、湾曲した長軸及び外面を有する細長いビームと、電子装置に連結されるように構成された少なくとも 1 つのブラケットとを備え、前記ブラケットは、本体を備え、該本体は、前記本体の第 1 及び第 2 の間隔を空けた端部の間で延在するとともに前記ビームを挿通させて収容するように構成された穴と、前記本体から前記穴内に延在するとともに互いに長軸方向に離間した 1 対のリブとを備えており、該リブは、前記本体の第 1 及び第 2 の間隔を空けた端部近傍に配置され、前記ビームを前記穴内に収容するときに前記ビームと係合する端面を有しており、前記ブラケットが、前記ビームの前記湾曲した長軸周りに配置可能に構成されていることを特徴とする取付け装置。

【請求項 2】

前記ビームは、断面形状が円筒であり、前記穴が、直線状に伸びる穴を有していることを特徴とする請求項 1 に記載の取付け装置。

【請求項 3】

前記ビームは、ブラケット係合部を備え、前記ブラケットの前記本体は、前記穴内に収容可能なビーム係合部を備え、前記ブラケット係合部及び前記ビーム係合部は、前記ビームを前記穴内に収容するときに、協働して前記ブラケットが前記ビームを中心として回転するのを阻止するように構成されていることを特徴とする請求項 1 に記載の取付け装置。

【請求項 4】

前記ブラケット係合部は、スロットを備え、前記ビーム係合部は、前記スロット内に収容されるように構成された突起を備えていることを特徴とする請求項 3 に記載の取付け装置。

【請求項 5】

前記ブラケット係合部は、前記ビームの前記長軸に沿って延在していることを特徴とする請求項 3 に記載の取付け装置。

【請求項 6】

前記ビーム係合部は、前記本体から前記穴内に延在する突起を備え、前記ブラケット係合部は、前記突起を収容するように構成された前記ビーム内に、対応する形状の開口を備え、前記ブラケットが、前記ビームに沿って摺動するのを阻止するように構成されていることを特徴とする請求項 3 に記載の取付け装置。

## 【請求項 7】

前記ビームは、所定の曲率半径を有していることを特徴とする請求項 1 に記載の取付け装置。

## 【請求項 8】

前記ブラケットは、開位置及び閉位置の間で互いに回動可能に連結される上側ブラケット部材と下側ブラケット部材とを備え、前記上側ブラケット部材及び下側ブラケット部材は、前記閉位置にあるときに、前記上側ブラケット部材と下側ブラケット部材との間に前記穴を形成するように構成され、前記穴は、直線状に伸びる長手軸を有していることを特徴とする請求項 1 に記載の取付け装置。

## 【請求項 9】

前記ブラケットは、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材を前記下側ブラケット部材に係止する係止アセンブリを備えていることを特徴とする請求項 8 に記載の取付け装置。

## 【請求項 10】

前記ビームの前記長軸を水平面に位置決めするために、前記ビームに連結される支持体をさらに備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の取付け装置。

## 【請求項 11】

電子装置用の取付け装置において、湾曲した長軸を有する細長いビームであって、外面及びブラケット係合部を有するビームと、電子装置に連結されるように構成された少なくとも 1 つのブラケットとを備え、前記ブラケットは、下側ブラケット部材に回動可能に取り付けられる上側ブラケット部材を備え、前記上側ブラケット部材は、前記下側ブラケット部材との間に直線状に伸びる穴を形成しており、前記上側ブラケット部材及び前記下側ブラケット部材の 1 つは、前記穴内に収容可能なビーム係合部を備え、前記ビーム係合部は、前記ビームを前記穴内に収容するときに、前記ブラケット係合部と協働して前記ブラケットが前記ビームを中心に捩れるのを阻止するように構成され、前記上側ブラケット部材及び前記下側ブラケット部材から前記穴に向かってそれぞれ延在する第 1 のリブ及び第 2 のリブが設けられ、前記第 1 のリブは、前記穴内で前記第 2 のリブと長軸方向に間隔を空けるように配置され、前記第 1 のリブ及び前記第 2 のリブは、前記ビームを前記穴内に収容するときにそれぞれ前記ビームの前記外面に係合するように構成された湾曲した端面を備えていることを特徴とする取付け装置。

## 【請求項 12】

前記ビームは、断面形状が円筒であり、曲率半径を有していることを特徴とする請求項 11 に記載の取付け装置。

## 【請求項 13】

前記ブラケット係合部は、スロットを備え、前記ビーム係合部は、前記スロット内に収容されるように構成された突起を備えていることを特徴とする請求項 11 に記載の取付け装置。

## 【請求項 14】

前記ビーム係合部は、前記ブラケットから前記穴内に延在する突起を備え、前記ブラケット係合部は、前記突起を収容するように構成された前記ビーム内に、対応する形状の開口を備え、前記ブラケットが前記ビームに沿って摺動するのをさらに阻止するように構成されていることを特徴とする請求項 11 に記載の取付け装置。

## 【請求項 15】

前記ブラケットは、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材を前記下側ブラケットに係止するように構成された係止アセンブリを備えていることを特徴とする請求項 11 に記載の取付け装置。

## 【請求項 16】

前記ビームを水平面に位置決めするために、前記ビームに連結される支持体が設けられていることを特徴とする請求項 11 に記載の取付け装置。

## 【請求項 17】

湾曲した長軸及び外面を有する湾曲した細長いビームに電子装置を連結するように構成される取付けブラケットにおいて、本体を備えており、該本体は、前記湾曲したビームを挿通させて収容するように構成された直線状に伸びる穴と、前記本体から前記穴内に延在するとともに互いに長軸方向に離間した1対のリブとを備え、該リブは、湾曲した面を有し、前記湾曲したビームを前記直線状に伸びる穴内に収容するときに前記湾曲したビームの前記外面と係合するように構成されていることを特徴とする取付けブラケット。

【請求項18】

前記穴は、第1端部及び第2端部を備え、前記1対のリブの一方は、前記第1端部に隣接して配置され、前記1対のリブの他方は、前記第2端部に隣接して配置されていることを特徴とする請求項17に記載のブラケット。

【請求項19】

前記1対のリブは、前記ビームと係合するように構成された湾曲した内面を備えていることを特徴とする請求項18に記載のブラケット。

【請求項20】

前記本体は、前記穴内に収容可能なビーム係合部を備え、前記ビーム係合部は、前記穴に収容されたときに前記ビームの一部と協働して前記ブラケットが前記ビームを中心として挟まれるのを阻止するように構成されていることを特徴とする請求項17に記載のブラケット。

【請求項21】

前記ビーム係合部は、前記穴内で内向きに延在する突起を備えていることを特徴とする請求項20に記載のブラケット。

【請求項22】

前記ビーム係合部は、前記穴内に収容されるときに前記ビームと協働して前記ブラケットが前記ビームに沿って摺動するのを阻止するように構成された突起を備えていることを特徴とする請求項20に記載のブラケット。

【請求項23】

前記本体は、開位置及び閉位置の間で互いに回動可能に連結される上側ブラケット部材と下側ブラケット部材とを備え、前記上側ブラケット部材及び下側ブラケット部材は、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材と下側ブラケット部材との間に前記穴を形成するように構成されていることを特徴とする請求項17に記載のブラケット。

【請求項24】

前記ブラケットは、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材を前記下側ブラケット部材に係止するように構成される係止アセンブリを備えていることを特徴とする請求項23に記載のブラケット。

【請求項25】

電子装置を細長いビームに連結するように構成された取付けブラケットにおいて、下側ブラケット部材に回動可能に取り付けられる上側ブラケット部材を備え、該上側ブラケット部材は前記下側ブラケット部材との間に穴を形成しており、前記上側ブラケット部材及び前記下側ブラケット部材の一つは、前記穴内に収容可能なビーム係合部を備え、該ビーム係合部は、前記ビームを前記穴内に収容するときに、前記ビームの一部と協働して前記ブラケットが前記ビームを中心として挟まれるのを阻止するように構成され、前記上側ブラケット部材は、開口と該開口内に収容されるブッシュとを備え、該ブッシュが、前記開口内に螺合するように収容されて、前記上側ブラケット部材に対する前記ブッシュの相対的な位置が、調節可能のように構成されていることを特徴とする取付けブラケット。

【請求項26】

前記穴は、第1端部及び第2端部を備え、前記ブラケットは、第1リブ及び第2リブをさらに備え、前記第1リブは、前記第1端部に隣接して配置され、前記第2リブは、前記第2端部に隣接して配置されていることを特徴とする請求項25に記載のブラケット。

【請求項27】

前記リブは、前記ビームに係合するように構成された湾曲した内面を備えていることを

特徴とする請求項 26 に記載のブラケット。

【請求項 28】

前記ビーム係合部は、前記穴内に内向きに延在する突起を備えていることを特徴とする請求項 25 に記載のブラケット。

【請求項 29】

前記ビーム係合部は、前記穴内に収容されたときに前記ビームの一部と協働して、前記ブラケットが、前記ビームに沿って摺動するのを阻止するように構成された突起を備えていることを特徴とする請求項 25 に記載のブラケット。

【請求項 30】

湾曲した長軸を有する細長いビームに電子装置を連結するように構成される取付けブラケットにおいて、本体を備えており、該本体は、前記ビームを挿通させて収容するように構成される穴と、前記ビームが前記穴内に収容されるときに前記本体が前記ビームを中心として挟まれるのを阻止する手段と、前記ビームを前記穴内に収容するとき互いに離間した位置で前記湾曲した長軸を有するビームの表面と係合する手段とを有することを特徴とする取付けブラケット。

【請求項 31】

前記本体は、開位置及び閉位置の間で回動可能に連結された上側ブラケット部材と下側ブラケット部材とを備え、前記上側ブラケット部材及び下側ブラケット部材は、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材と下側ブラケット部材との間に前記穴を形成するように構成されていることを特徴とする請求項 30 に記載のブラケット。

【請求項 32】

前記本体は、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材を前記下側ブラケット部材に固定する係止アセンブリを備えていることを特徴とする請求項 31 に記載のブラケット。

【請求項 33】

前記電子装置を前記本体に取り付ける手段が設けられ、前記本体に対する前記電子装置の相対的な位置が、調整可能になっていることを特徴とする請求項 30 に記載のブラケット。

【請求項 34】

電子装置を湾曲した細長いビームに連結するように構成された取付けブラケットにおいて、開位置及び閉位置の間で下側ブラケット部材に回動自在に取り付けられる上側ブラケット部材を備え、前記上側ブラケット部材及び前記下側ブラケット部材は、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材と前記下側ブラケット部材との間に穴を形成するように構成され、前記穴は、互いに離間された第 1 端部及び第 2 端部を備え、前記上側ブラケット部材及び下側ブラケット部材から前記穴内に向かって延在する第 1 リブ及び第 2 リブを備え、該第 1 リブは、前記第 1 端部に隣接して配置され、前記第 2 リブは、前記第 2 端部に隣接して配置され、前記リブの各々は、前記穴に収容されたときに前記ビームの表面と係合するように構成される湾曲した内面と、前記穴内に収容可能なビーム係合部とを備えており、該ビーム係合部が、前記穴内に収容されたときに、前記ビームの一部と協働して前記ブラケットが前記ビームを中心として挟まれるのを阻止するように構成されていることを特徴とする取付けブラケット。

【請求項 35】

電子装置用の取付け装置において、湾曲した長軸を有する細長いビームを備え、電子装置を前記細長ビームに連結するように構成される取付けブラケットを備え、前記ブラケットは、本体を備え、前記本体は、前記ビームを挿通させて収容するように構成された穴と、前記ビームを前記穴内に収容するとき前記本体が前記ビームを中心として挟まれるのを阻止する手段と、前記ビームを前記穴内に収容するとき互いに離間された位置で前記湾曲した長軸を有するビームの表面に係合する手段とを備えていることを特徴とする取付け装置。

【請求項 36】

前記ブラケットは、開位置及び閉位置の間で互いに回動可能に連結される上側ブラケット部材及び下側ブラケット部材を備え、前記上側ブラケット部材及び下側ブラケット部材は、前記閉位置にあるときに、前記上側ブラケット部材と下側ブラケット部材との間に前記穴を形成するように構成されていることを特徴とする請求項 3 5 に記載の装置。

【請求項 3 7】

前記ブラケットは、前記閉位置にあるときに前記上側ブラケット部材を前記下側ブラケット部材に固定するように構成される係合アセンブリを備えていることを特徴とする請求項 3 6 に記載の装置。

【請求項 3 8】

電子装置用の取付け装置において、湾曲した長軸を有する湾曲した細長いビームを備え、該ビームは、前記軸に沿って延在するブラケット係合部を備えており、前記電子装置を前記ビームに連結するように構成される少なくとも 1 つの取付けブラケットを備え、前記ブラケットは、開位置及び閉位置の間で下側ブラケット部材に回動可能に取り付けられる上側ブラケット部材を備え、前記上側ブラケット部材及び前記下側ブラケット部材は、前記閉位置にあるときに、前記上側ブラケット部材と前記下側ブラケット部材との間に穴を形成するように構成され、該穴は、互いに離間した第 1 端部及び第 2 端部を備え、前記上側ブラケット部材及び前記下側ブラケット部材から前記穴内に向かって延在する第 1 リブ及び第 2 リブを備え、該第 1 リブは、前記第 1 端部に隣接して配置され、前記第 2 リブは、前記第 2 端部に隣接して配置され、前記第 1 リブ及び前記第 2 リブの各々は、前記穴に収容されるときに、前記ビームの表面と係合するように構成される湾曲した内面を備え、前記穴内に収容可能に設けられたビーム係合部が、前記穴内に収容されるときに前記ビームの前記ブラケット係合部と協働して、前記ブラケットが、前記ビームを中心として振れるのを阻止するように構成されていることを特徴とする取付け装置。

【請求項 3 9】

前記ブラケット係合部は、スロットを備え、前記ビーム係合部は、突起を備えていることを特徴とする請求項 3 8 に記載の装置。